

第19回日本時間生物学会学術大会開催に向けて

本間さと

北海道大学大学院医学研究科 時間医学講座

第19回日本時間生物学会学術大会は、本年9月15-16日に、札幌にて北海道大学学術交流会館を会場に開催されます。当地での開催は、2007年の第一回世界時間生物学会連合大会（1st WCC）の開催に次いで2回目、単独開催は初めてです。札幌での開催ということで学術大会を、例年よりも2ヶ月早めさせていただきました。本大会では、特別講演、シンポジウム、口演とポスターセッションを設けております。特別講演は、1日目にコロンビア大学のR. Silver博士によるほ乳類概日システムに関する講演を、2日目にバンダービルト大学のC. Johnson博士による、分子時計の講演を予定しています。本大会の新しい趣向として、各シンポジウムにおいて、3名の指定シンポジストに加えて2名の公募枠を設けましたところ、留学生や海外からの参加者を含め、多くの若手研究者に応募して頂きました。シンポジウムに採択できなかった演題も非常にレベルが高く、不採択にするのが惜しまれました。最終的に登録された演題は、特別講演2題、8つのシンポジウムでの講演があわせて40題（うち公募枠16題）、一般口演16題、ポスター発表108題で、総計166題となりました。会員の皆様には、昨年11月の18回大会からわずか半年ほどの期間しかありませんでしたが、多数の演題をお申し込みいただき、心より御礼申し上げます。

本年度の大会は、昨今の分子ツールを駆使したシステムレベルの機能解析や、生活習慣病、うつ病といった我が国の働き盛り世代にとっての重要問題点など多彩な内容となっており、分子から個体、臨床や社会応用まで、広く時間生物学の最先端に触れる機会になることと確信しております。また、本大会では特別講演と講堂で開催される4題のシンポジウムについて、「北大サステナビリティウィーク」の一環の行事とさせて頂き、北大職員と学生に無料参加を呼びかけておりますので、会員の皆様にはご協力をお願い申し上げます。さらに、2つの国際会議が、関連集会として学術大会前後に大会と同じ会場で参加無料、事前登録不要で開催されます。大会前日の9月14日には、再スタートしたAschoff・Honma賞の授賞式と受賞講演が、16日の大会終了後から翌17日にかけては光イメージング国際シンポジウムが、いずれも英語で行われます。本抄録にもプログラムを記載してありますが、詳細なプログラムはインターネット上で逐次更新して参ります。特に若手研究者や学生の方々には、国際会議にも出席して世界のトップに触れると共に、大会会場や懇親会では積極的に海外招待者と話をして皆さんの研究成果をアピールして頂くことを期待しています。

それでは、多くの皆様に学術大会に参加して頂き、時間生物学の最先端にふれると同時に、北国のさわやかな初秋の季節を満喫していただければ幸いです。

交通案内

■航空機

仙台	→	札幌(新千歳)	約 70 分
東京(羽田)	→	札幌(新千歳)	約 100 分
名古屋(中部)	→	札幌(新千歳)	約 115 分
大阪(関西・伊丹)	→	札幌(新千歳)	約 120 分
福岡	→	札幌(新千歳)	約 160 分

■鉄道

新千歳空港～札幌駅間は「快速エアポート」が15分間隔で運行。
出発時間は毎時04分、19分、34分、49分。但し早朝・深夜は異なる。所要時間 36分(最速) 片道1,040円

■空港リムジンバス

札幌市内まで所要時間 70分(1,000円)

<北海道中央バス>JAL A 到着ロビー内 TEL. (0123) 46-5666 <北都交通>ANA 到着ロビー内 TEL. (0123) 23-2095

■タクシー

ANA 側1カ所とJAL AとJAL Bの間の1カ所、計2カ所の出口前に常時待機。

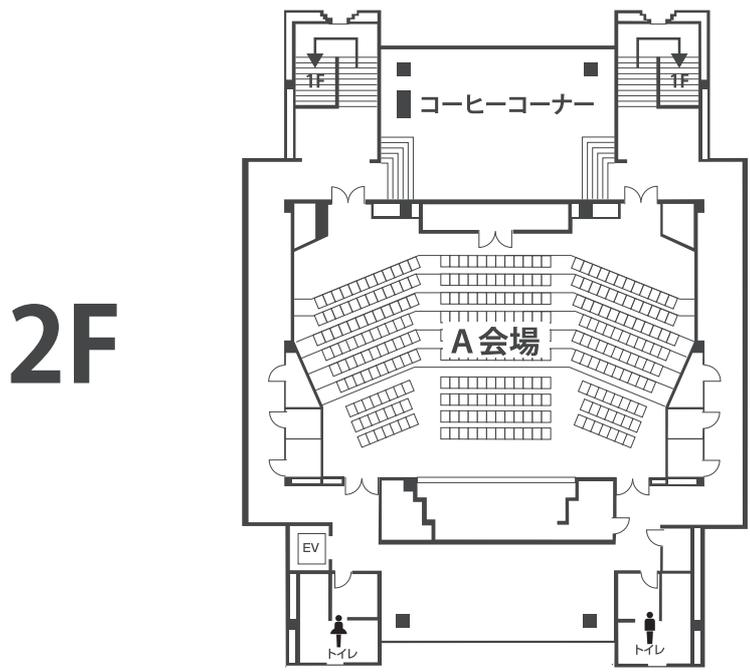
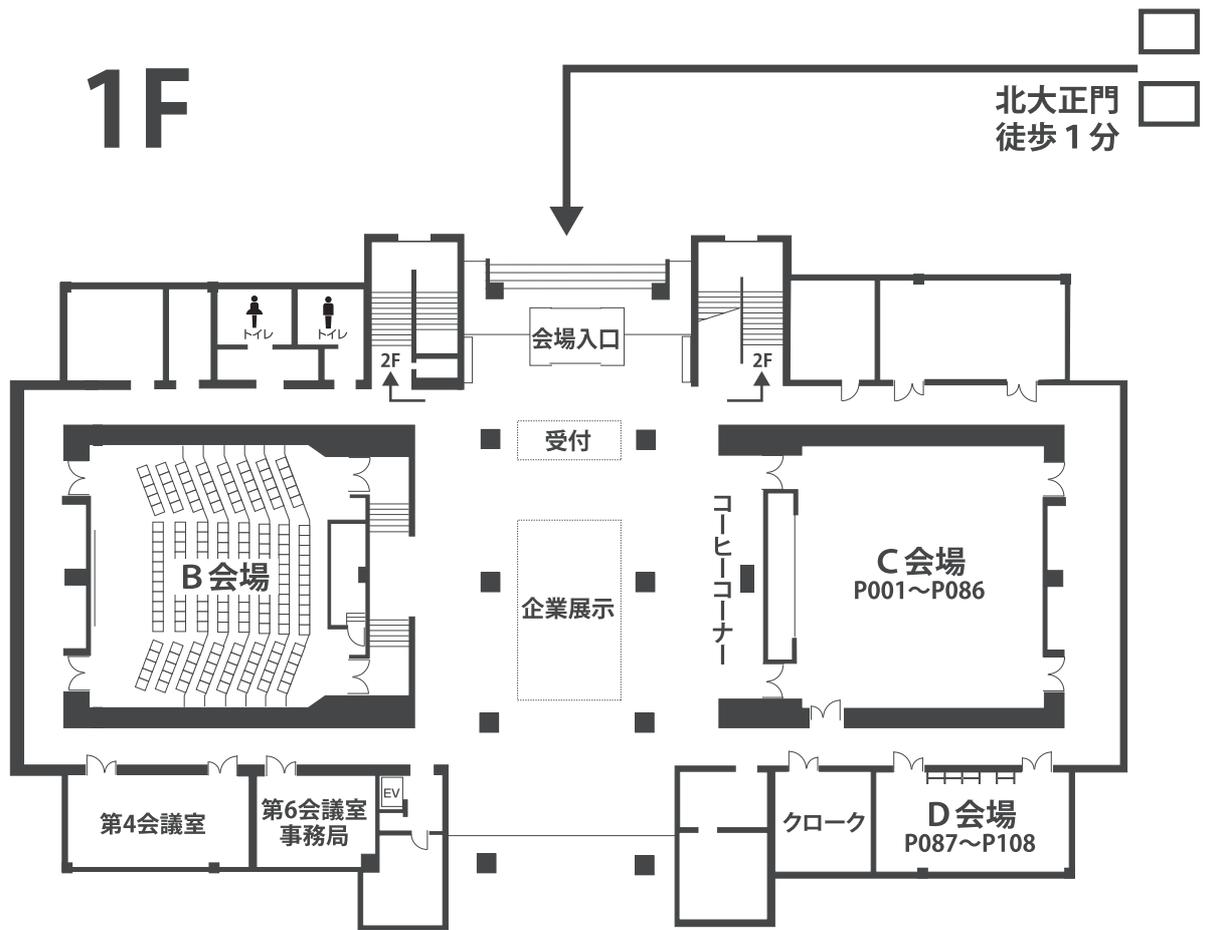
札幌市内まで所要時間 70分(約13,000円)

新千歳空港アクセス情報

<http://www.new-chitose-airport.jp/ja/access/>



会場見取り図



大会のご案内

1. 大会参加者の皆様へ

大会受付は、両日(15日、16日)とも北大学術交流会館1階にて8:30より開始します。
尚、アショフ・本間賞受賞式・記念講演開催に合わせて、14日 15:00-18:00にも受付を行います。

■事前参加受付デスク

「参加登録番号」をお持ちの方は、「事前参加受付デスク」にお越しください。
名札(参加証)・領収書・懇親会領収書(申込者)をお渡しします。

■当日参加受付デスク

未登録の方は、大会会場受付の記名台に置いてある「登録用紙」にあらかじめ必要事項をご記入の上、
「当日参加受付デスク」にお越しください。

当日参加登録費	一般	7,000円
	学生	5,000円

参加費は現金でお支払いください。クレジットカードでのお支払いはできません。

■懇親会

懇親会費 一般・学生 6,000円

9月15日(土) 19:15より京王プラザホテル札幌 1階「グラスシーズンズ」にて懇親会を行います。
当日の参加申込みは15:00までに大会受付デスクで受け付けます。懇親会費は現金でお支払いください。
懇親会会場では名札を着けてください。

■評議員の皆様へ

学術大会に参加した評議員は、優秀ポスター賞の審査委員を務めることになっています。記名投票とし、
順位を付けずに3名までの選定をお願いします。ご本人が発表者に含まれるポスターへの投票は無効と
なります。受付デスクに設置した投票箱に、9月16日 11:00までに必ず投票をお願い致します。受付に
て投票用紙を受け取って下さい。投票用紙を紛失された方は、受付デスクにて再発行を受けることがで
きます。

■録音や撮影の禁止

発表者の許可なく、口演スライドやポスターの撮影、録音を禁止します。

■入場に関して

期間中は所定の名札を必ず着けてご入場ください。

■インターネット回線

会場では無線LANが使用出来ます。利用ご希望の方は受付の申込用紙に所定の事項を記載し、ゲスト
IDをお受け取りください。

■プログラム・抄録集(学会誌)販売

当日会場でプログラム・抄録集(学会誌)を販売(1,500円/冊)します。

■学会入会について

発表者(登壇者)は日本時間生物学会の会員に限ります。未入会の場合は、速やかに会場にて入会申込
手続きを行ってください。

時間生物学 Vol.18, No.2 (2012)

2. 発表者の皆様へ

■使用言語

日本語もしくは英語とします。

■シンポジウム・口演発表者の皆様へ

- ・発表はパソコンに限ります。
- ・発表者は発表用のパソコンをご持参ください。
- ・スライドやOHPでの発表はできません。
- ・パソコンの音声出力はできませんので、予め御了承下さい。
- ・事前試写はできません。会場に直接パソコンをお持ち下さい。



接続は、MiniD_sub15ピン3列コネクタ（通常のモニター端子）となります。PC本体の外部モニター出力端子の形状を必ずご確認ください、必要な場合は専用の接続端子をご持参ください。

- ・ACアダプターが必要な方は、各自でご持参ください。
- ・液晶プロジェクターの解像度はXGA（1024×768）です。解像度の切替が必要なコンピューターは、本体の解像度を予め設定しておいてください。
- ・念のために、バックアップ用として各種メディア（USBメモリー、CD-R）に発表ファイルを保存し、をご持参ください。

■ポスター発表者の皆様へ

- ・ポスター発表は9月15日（土）にC・D会場にて行います。
- ・ポスター発表者の方は、下記の時間帯で、指定の番号の位置に掲示してください。

掲示：9月15日（土）11:00まで。

撤去：9月16日（日）14:00-16:00。

できるだけ、掲示時間帯にポスターを掲示して下さい。

- ・ポスター討論

奇数の演題 9月15日（土）13:00-14:00

偶数の演題 9月15日（土）14:00-15:00

上記時間に、ご自身のポスター前に待機し、質疑応答を行なってください。

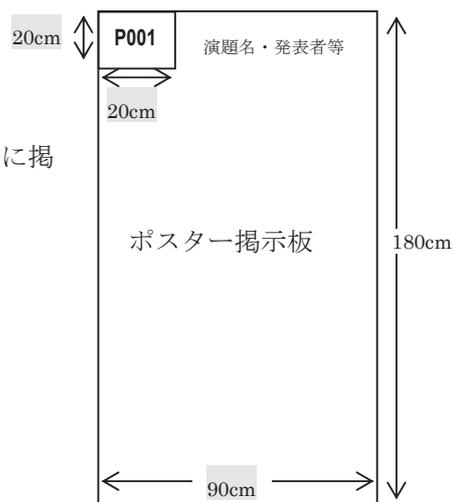
- ・撤去時間を過ぎても提示されているポスターは学会事務局にて処分します。

- ・ポスター掲示板サイズ

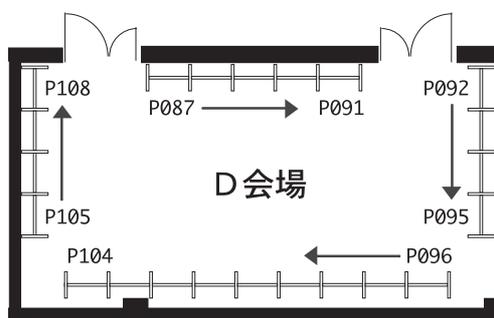
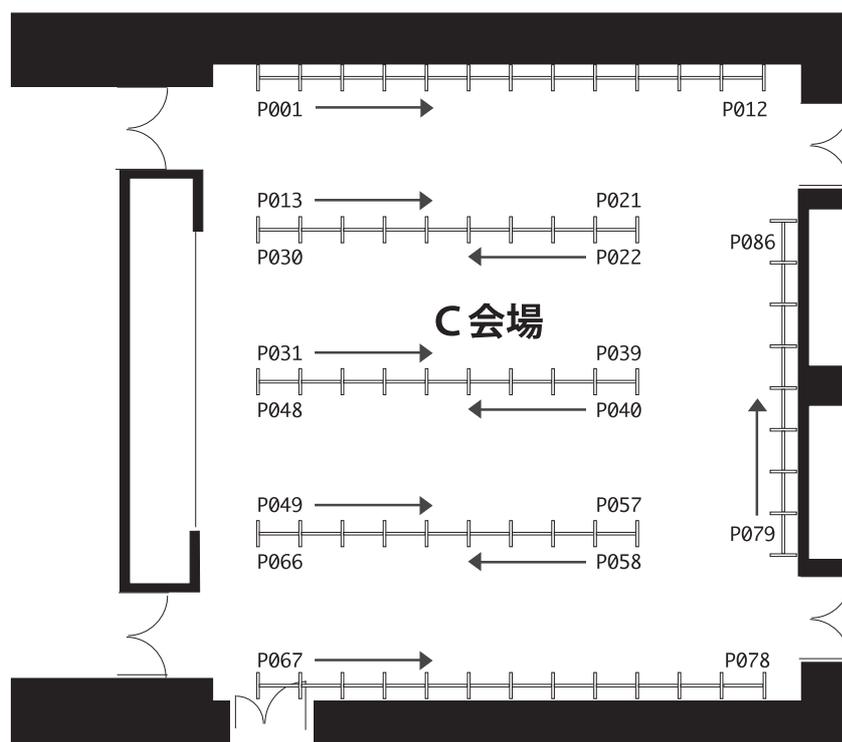
ポスターボードの大きさは縦180cm×横90cmです（右図の要領）。

左上に演題番号が張られていますので（縦20cm×横20cm）、余裕をもって演題タイトルを準備して下さい。

- ・ポスター発表を行った学会員の中から「優秀ポスター賞」を選考し、日本時間生物学会より表彰いたします。受賞者の人数はおおむね発表者の5～10%です。優秀ポスター賞は学術大会に参加する評議員の投票をもとに、ポスター賞選考委員会にて選考いたします。



■ポスター会場レイアウト



各種委員会

■ 会議日程

時間生物学編集会議	9月14日(金)	14:00-15:30	(第6会議室)
理事会	9月14日(金)	17:30-19:00	(第4会議室)
ポスター賞選考委員会	9月16日(日)	11:00-13:00	(第4会議室)

関連集会

■ アショフ・本間賞受賞式・記念講演

日 時：9月14日（金）16:00-17:30

会 場：北海道大学学術交流会館小講堂（B会場）

会 費：無料

主 催：アショフ・本間記念財団

■ 光イメージング国際シンポジウム

日 時：9月16日（日）17:30-18:30

9月17日（月）9:00-16:30

会 場：北海道大学学術交流会館小講堂（B会場）

会 費：無料

主 催：北海道大学先端的光イメージング拠点形成プログラム

プログラム

September 16th (Sun)

Opening Remarks

17:30-17:35 Ken-ichi Honma, Hokkaido Univ, Japan

Plenary Talk

17:35-18:30 Sato Honma, Hokkaido Univ, Japan (Chair: Masako Okawa, Shiga)

September 17th (Mon)

Symposium 1: Neuronal Circuits and Systems I (Chair: Masayuki Ikeda, Toyama)

9:00-9:30 Ryosuke Enoki, Hokkaido Univ, Japan

9:30-9:50 Jin Hee Hong, Korea Univ, Korea

9:50-10:30 Dmitri A. Rusakov, UCL, UK

Symposium 2: Circadian Clock (Chair: Shizufumi Ebihara, Nagoya)

10:40-11:20 Kazuhiro Yagita, Kyoto Prefectural Univ, Japan

11:20-12:00 Michael H. Hastings, MRC, UK

Symposium 3: Neuronal Circuits and Systems II (Chair: Shigenobu Shibata, Tokyo)

12:50-13:30 Azusa Kamikouchi, Nagoya Univ, Japan

13:30-14:10 George J. Augustine, KIST, Korea

14:10-14:50 Mayumi Nishi, Nara Medical Univ, Japan

Symposium 4: Advanced Biophotonics (Chair: Hitoshi Okamura, Kyoto)

15:00-15:40 Carl H. Johnson, Vanderbilt Univ, USA

15:40-16:20 Takeharu Nagai, Osaka Univ, Japan

Closing Remarks

16:20- Sato Honma, Hokkaido Univ, Japan

9月15日(土)

	受付	A会場	B会場	C会場	D会場
8:30	8:30-18:00 受付				
9:00		9:00-10:00 特別講演(1) (Rae Silver)			
10:00		10:00-12:00 シンポジウム1 (重吉 康史) 哺乳類中枢時計視交叉 上核の謎に迫る	10:00-12:00 シンポジウム2 (小山 時隆) 光合成生物の時計シス テム多様性とその形成 原理	(P001~P086) 9:00-11:00 ポスター掲示	(P087~P108) 9:00-11:00 ポスター掲示
11:00					
12:00				ポスター展示	ポスター展示
13:00			(昼食)		
14:00				13:00-15:00 ポスター発表・討論 奇数:13:00-14:00 偶数:14:00-15:00	13:00-15:00 ポスター発表・討論 奇数:13:00-14:00 偶数:14:00-15:00
15:00			15:00-17:00 シンポジウム3 (柴田 重信) 末梢臓器振動体の臓器 特異性、同調、相互作用	15:00-17:00 シンポジウム4 (内山 真/三島 和夫) 精神疾患の時間生物学 的基盤	
16:00				ポスター展示	ポスター展示
17:00			17:00-19:00 口演1(8題) (O1-1~O1-4) 座長:渡辺 和人 (O1-5~O1-8) 座長:池田 正明	17:00-19:00 口演2(8題) (O2-1~O2-4) 座長:石田 直理雄 (O2-5~O2-8) 座長:糸 和彦	
18:00					
19:00					
20:00			19:15-21:00 懇親会 (京王プラザホテル1F グラスシーズンズにて)		
21:00					

※A会場における特別講演・シンポジウムは北海道大学サステナビリティウィークの支援を受けています。
北海道大学教員・学生は、職員証・学生証を提示で参加できます。
※14日受付時間:15:00~18:00

9月16日(日)

	受付	A会場	B会場	C会場	D会場
8:30	8:30-16:00 受付				
9:00		9:00-10:00 特別講演(2) (Carl H. Johnson)			
10:00		10:00-12:00 シンポジウム5 (上田 泰己) 周期決定機構の頑強性と柔軟性	10:00-12:00 シンポジウム6 (富岡 憲治) 生物時計の同調機構を探る	9:00-14:00 (P001~P086) ポスター展示	9:00-14:00 (P087~P108) ポスター展示
11:00					
12:00			(昼食)		
13:00		13:00-14:00 時間生物学会総会			
14:00		14:00-16:00 シンポジウム7 (深田 吉孝) 生物時計と時を刻む分子の翻訳後修飾制御	14:00-16:00 シンポジウム8 (大塚 邦明) 生活リズムを治すと病氣も治る?	ポスター撤去	ポスター撤去
15:00					
16:00				16:00-17:00 奨励賞・ 優秀ポスター賞 受賞式	
17:00				閉会	
18:00					

※A会場における特別講演・シンポジウムは北海道大学サステナビリティウィークの支援を受けています。
北海道大学教員・学生は、職員証・学生証を提示で参加できます。